

ハラスメント防止研修

～お互いを尊重し、気持ちよく働くことのできる職場づくりのために～

【ねらい】

- ①職場におけるハラスメント（セクハラ・パワハラなど）の現状を社会背景や法律の観点から考察し、ハラスメントに対する正しい知識を習得する。
- ②ハラスメント発生の原因とハラスメントの起こりやすい職場風土などを学び、職場におけるハラスメント予防の基礎知識を習得する。
- ③自身の言動・現状をチェックリストにて振り返る。



【モデルカリキュラム】 90分～2時間

テーマ	内容
<p>I : 職場におけるハラスメントの現状</p> <p>①職場ハラスメント（セクハラ・パワハラ）の現状</p> <p>②職場におけるハラスメントの法的な考え方 (法的責任・法律面／人権面／業績面／社会的信用面)</p> <p>II : 職場におけるハラスメント（セクハラ・パワハラ）</p> <p>①セクハラとは？・パワハラとは？（言動例）</p> <p>②職場ハラスメント発生の原因を知る</p> <p>③ハラスメント度セルフチェック ～もしかすると、あなたも加害者かもしれない！？</p> <p>～</p> <p>III : 職場におけるハラスメント防止の重要性</p> <p>①ハラスメントは人権侵害</p> <p>②被害者の心身のダメージ</p> <p>③被害者の生産性の低下</p> <p>④職場雰囲気悪化・モラルの低下</p> <p>IV : 職場でハラスメントを受けたら・見かけたら</p> <p>①セクハラ・パワハラの被害に遭ったら、見かけたら。</p> <p>②これってパワハラ？</p> <p>V : 研修のまとめ</p> <p>終了</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメントとは何か？ ・企業におけるハラスメント問題の現状と潮流 ・男女雇用機会均等法、民法、条例など法的見地から職場ハラスメントを考察 ・どのような言動・行動がハラスメントに当たるか？その事例 ・男女の意識や立場、性格の違い、コミュニケーションの取り方の違いなど職場ハラスメントの発生原因を知る ・ハラスメントがあった場合のリスクを被害者、加害者、職場、事業所のそれぞれについて考察。 ・ハラスメントの起きやすい職場風土、環境を考え、その原因を知り、予防知識とする ・ハラスメント被害に遭った、見かけた場合の対処法について知る ・ハラスメントを生まない職場は社員一人一人のコミュニケーション改善から

* コミュニケーションスキル習得セミナーと合わせて 1日研修としても実施可能です。